

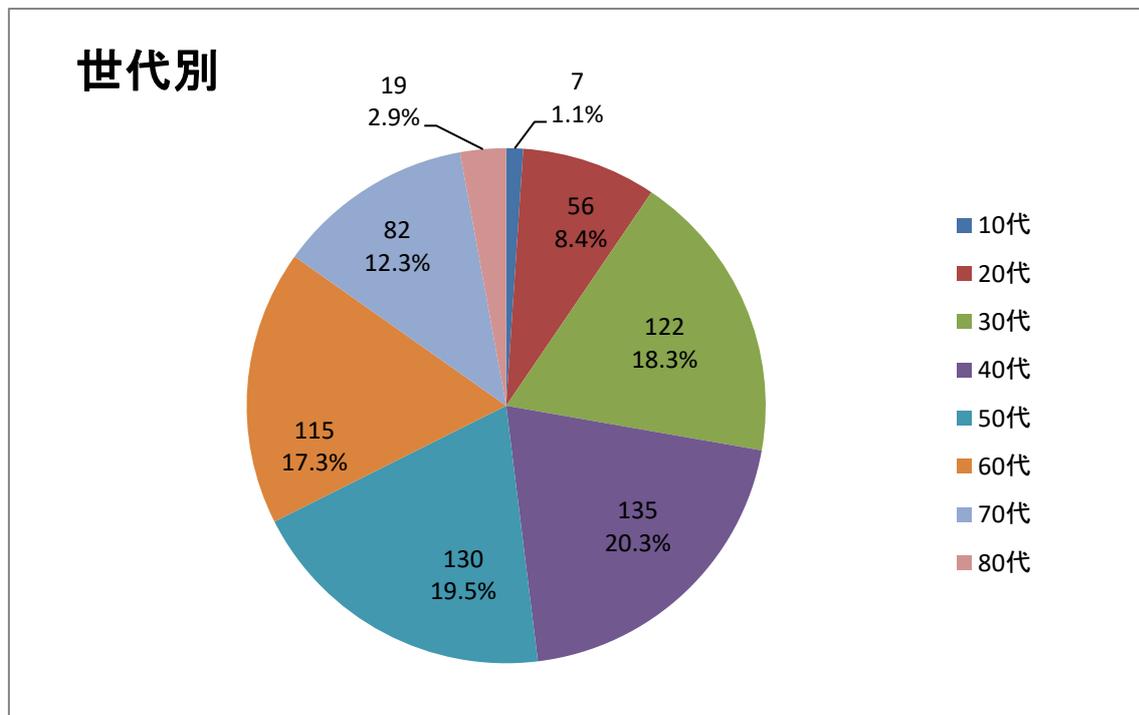
第8回eモニターアンケート 「自転車の利用状況と交通マナーについて」

実施期間
回答数

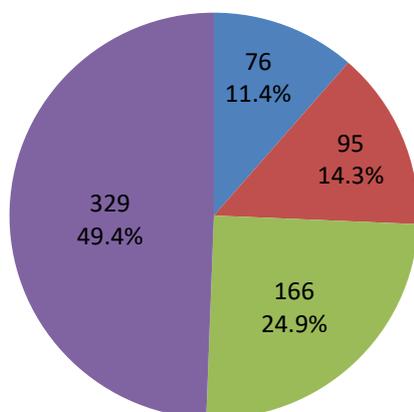
令和5年9月28日 ~
666 人

令和5年10月5日

※単位は全て、円グラフは人（割合）、棒グラフは人

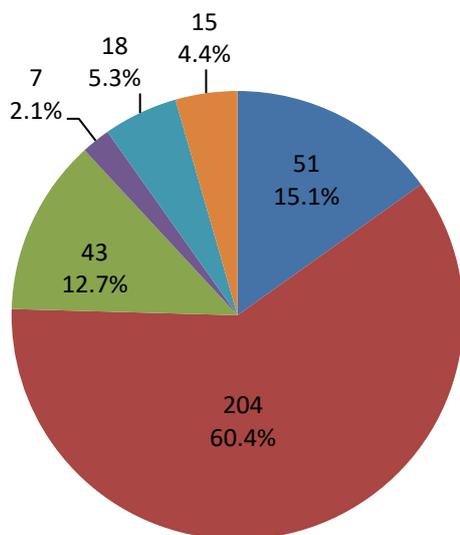


問1：普段どのくらいの頻度で自転車を利用しますか。



- 週4日以上利用している (→問2へ)
- 週1~3日利用している (→問2へ)
- 月に数回程度、利用している (→問2へ)
- 利用していない (→問6へ)

問2：自転車を利用する主な目的は何ですか。

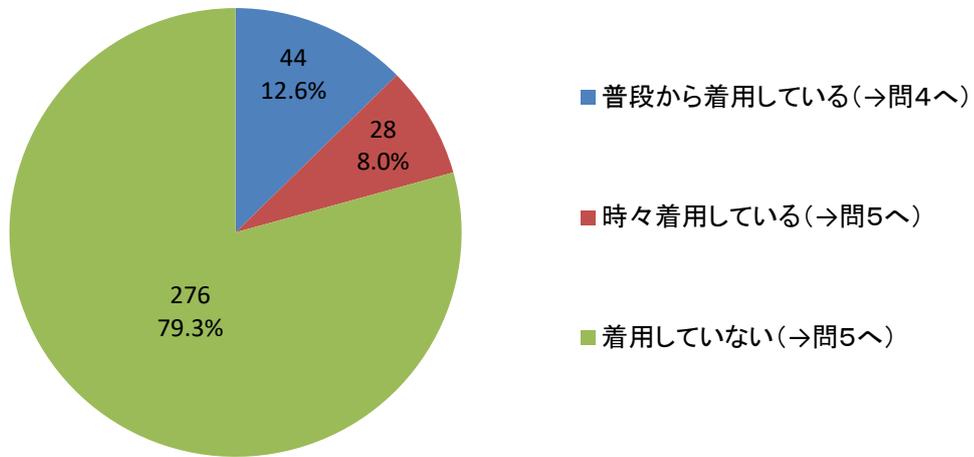


- 通勤・通学
- 買い物等 近所への用事
- 余暇(趣味や運動のため)
- 仕事中の移動
- 子どもの送り迎え
- その他

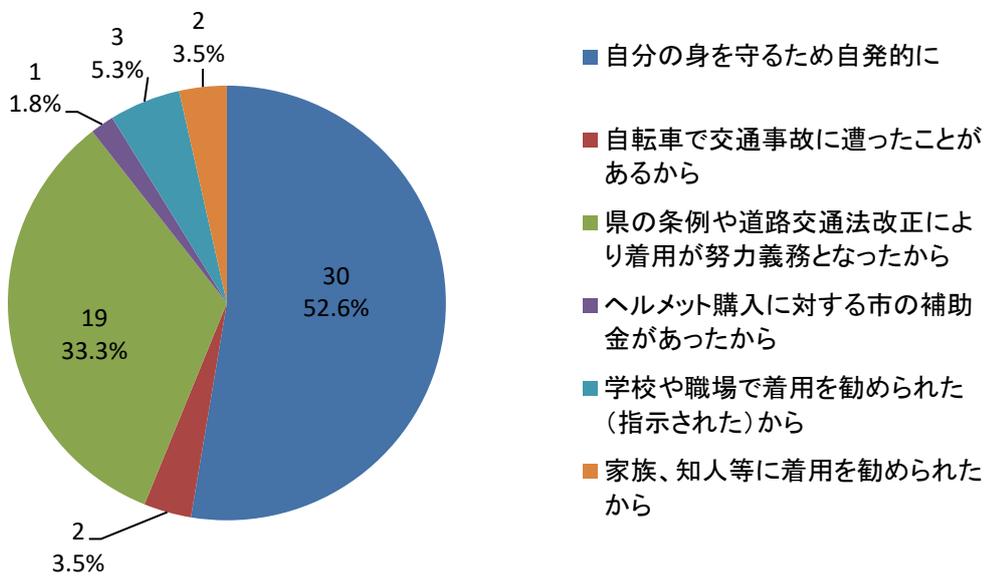
【主なその他の意見】

- ・ゴミ出し
- ・高校生帰宅時の付き添い
- ・地域の会合参加
- ・畑に行く時
- ・車で行くほどで無い、近場への外出
- ・最寄りの駅まで
- ・病院通い

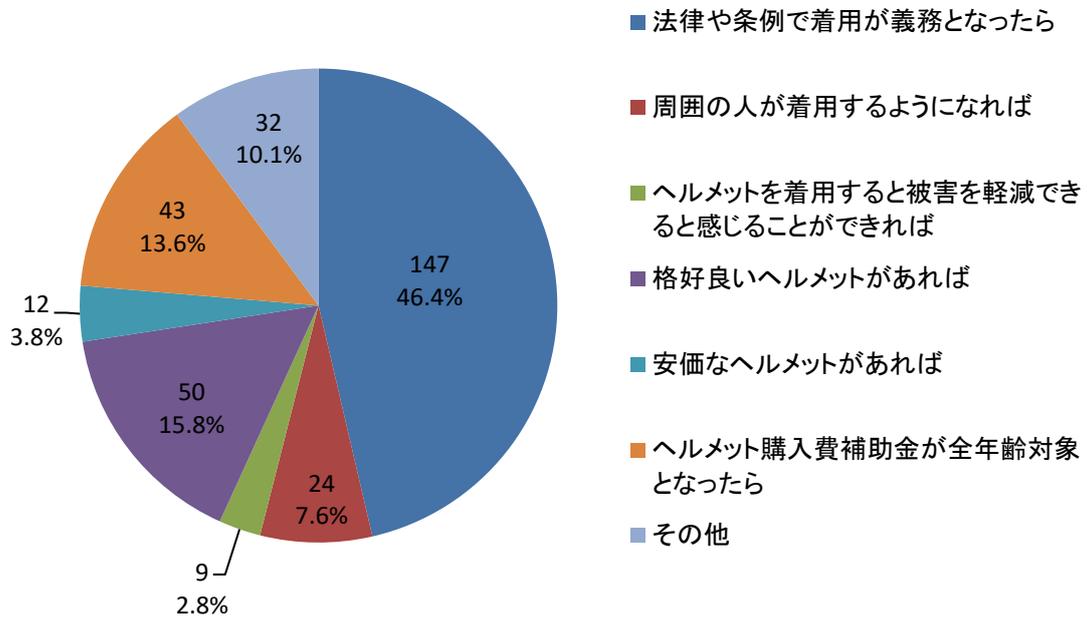
問3：自転車利用時にヘルメットを着用していますか。



問4：ヘルメットを着用しようと思った主な理由は何ですか。



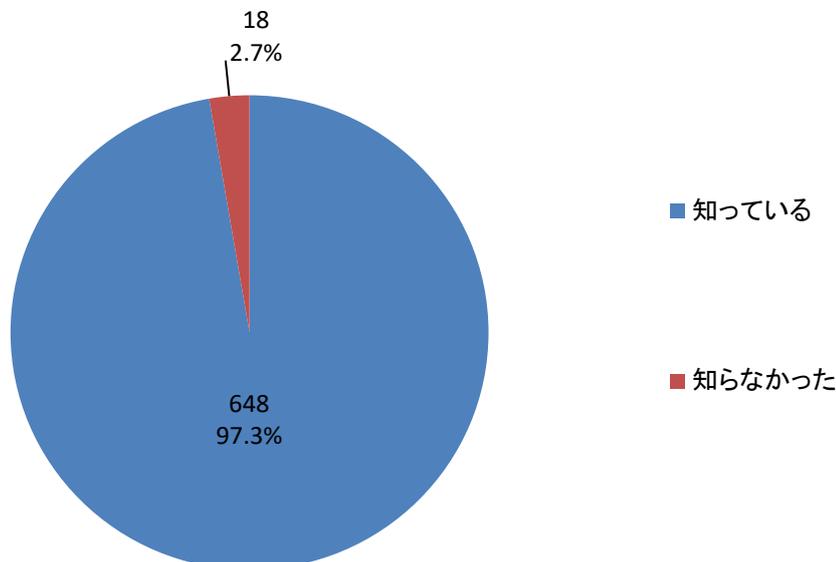
問5：今後主にどのような条件が整えば普段からヘルメットを着用してもよいと思いますか。



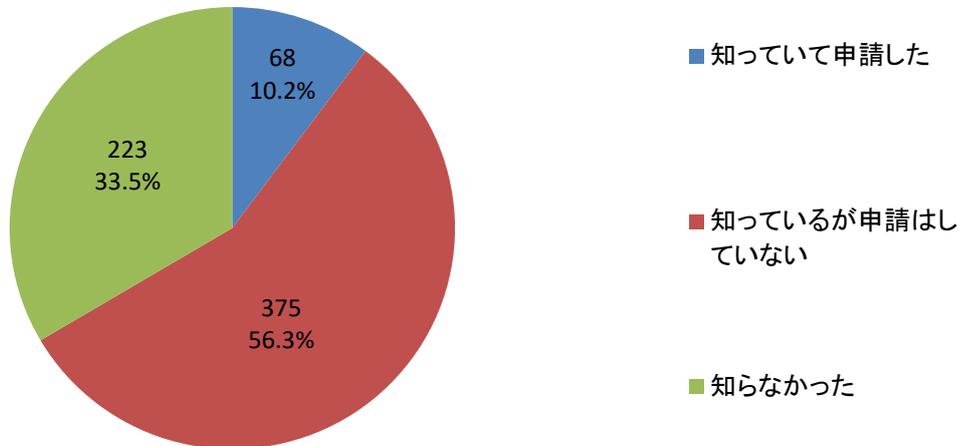
【主なその他の意見】

- ・サイズの合うヘルメットが売っていれば着用する
- ・もっと頻繁に乗るなら買って被りたいが、本当に乗る頻度が少ないので、買わなくても使えるような仕組みがあれば被る
- ・安くて気に入ったものが見つかったら
- ・現状は荷物になり、かごに入れておくと盗難にあうのでコンパクトになるヘルメットが出来たら
- ・貸出自転車を利用しているので、セットで貸出があれば
- ・ヘルメットが日よけの機能も持ったものになれば、着用できる
- ・髪崩れず、盗難防止か軽量小型で持ち歩き可能になったら

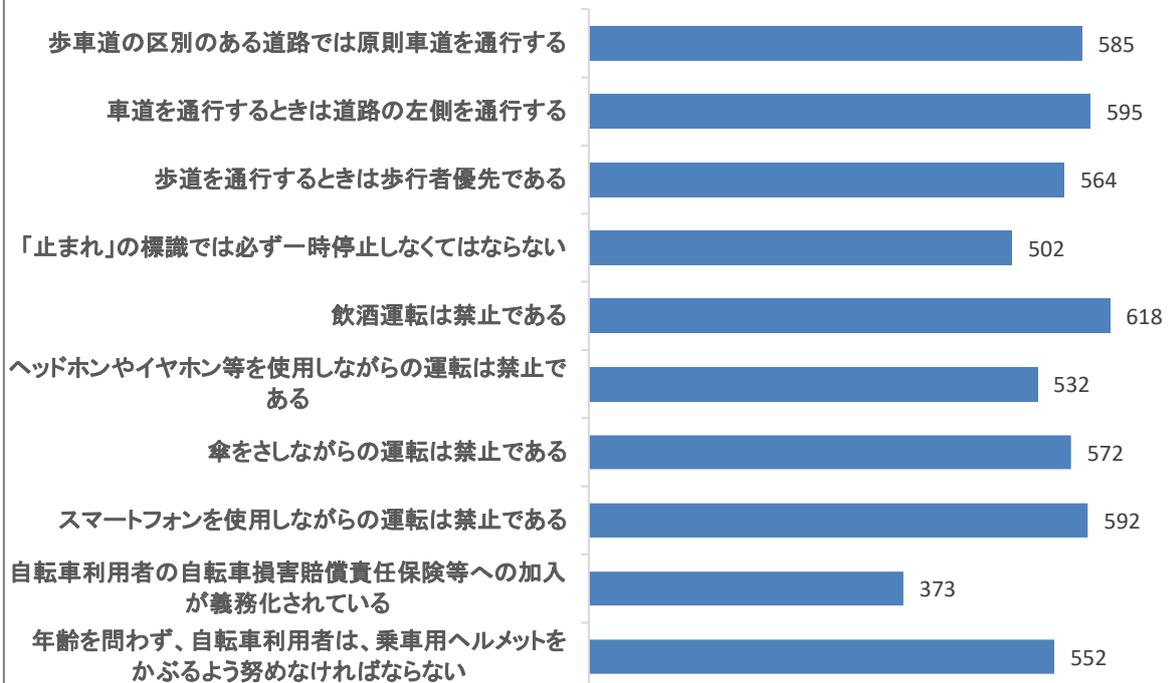
問6：自転車乗車時のヘルメット着用が道路交通法で努力義務となったことを知っていますか。



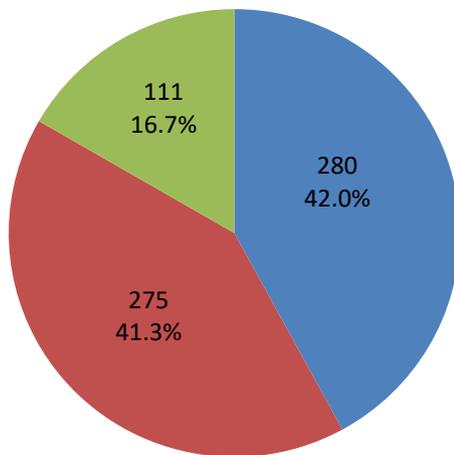
問7: 自転車乗車用ヘルメット購入費補助金(市内在住18歳以下又は65歳以上が対象)を知っていますか。



問8: 自転車のルールについて知っているものはありますか。(複数回答)



問9: 自転車損害賠償責任保険に加入していますか。

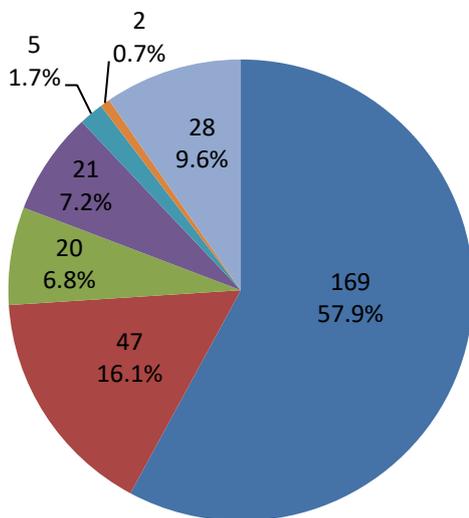


■ 加入している(→問10へ)

■ 加入していない(→問11へ)

■ わからない(→問12へ)

問10: 自転車損害賠償責任保険に加入している理由は何ですか。



■ 自動車保険や火災保険等で加入している保険に付帯されているから

■ 条例等で加入が義務付けられているから

■ テレビや新聞、ラジオ等の報道を見たから

■ 学校や職場で加入を勧められた(指示された)から

■ 保険会社から勧められたから

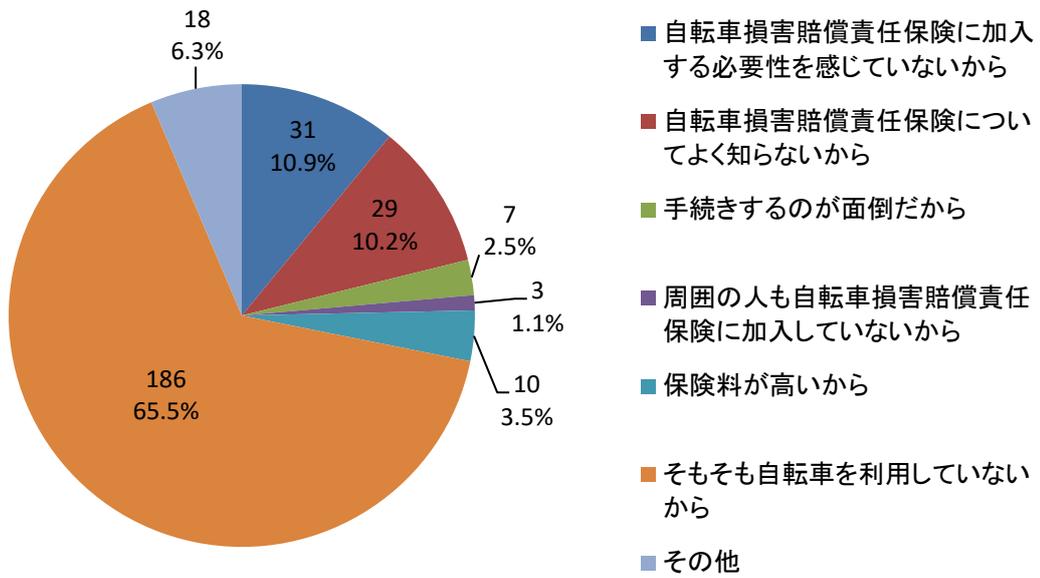
■ 家族、知人が交通事故に遭ったことがあるから

■ その他

【主なその他の意見】

- ・自転車購入時に勧められた
- ・万が一に備えて
- ・安心のため

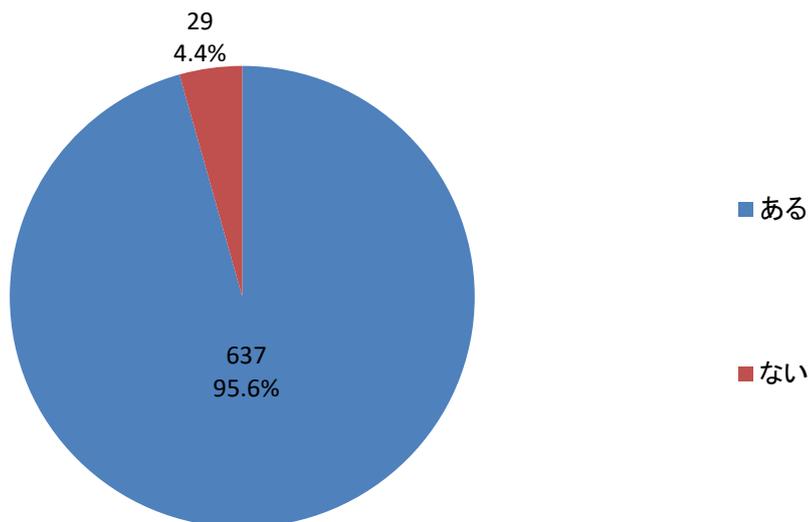
問11: 自転車損害賠償責任保険に加入しない主な理由は何ですか。



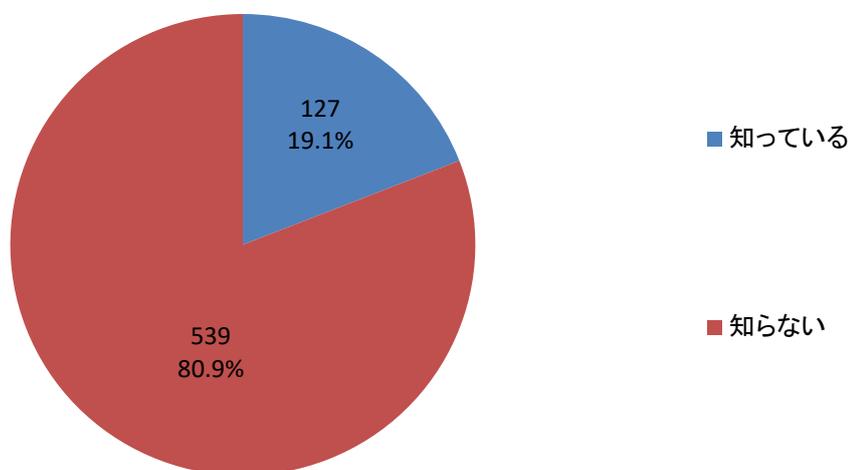
【主なその他の意見】

- ・自動車保険に付随
- ・手続きの仕方がわからない
- ・どのタイプの保険に入ったら良いかまだ思案中
- ・自転車利用の機会が極端に少ない
- ・義務化を知らなかった

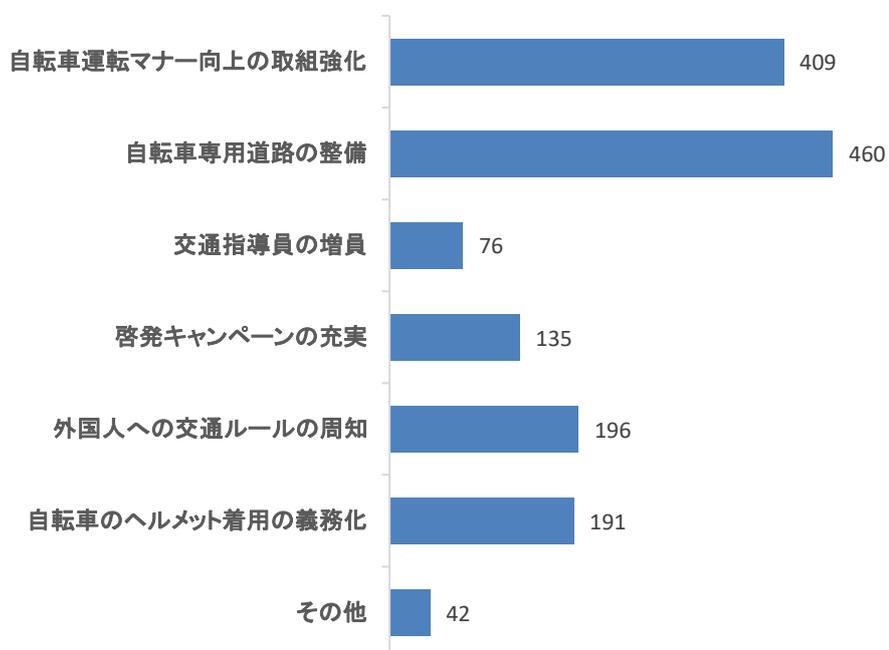
問12: 自転車乗車時や自転車運転者を見て、危険だと感じたことがありますか。



問13: 安城市と安城警察署による自転車マナー指導を実施しているのを知っていますか。



問14: 交通安全対策として、今後重点的に取り組んでいった方がよいと思う事業は何ですか。(複数回答)



| |
|---|
| 問15：安城市における交通安全の取り組みについて、ご意見があればご記入ください。 |
| 毎月0のつく日に交通整理をして下さっておりドライバー等も注意深くなっているのが良いと思います。 |
| 小学生の学校帰宅後、子供だけで自転車移動する時間帯に、声掛けなどで自分が事故に合わないためのマナーを教えてあげてほしいです。直接声をかけることで当事者意識のようなものが芽生えて、学校で習うよりも効果があるような気がします。 |
| 大通りの横断歩道を車が赤信号に関わらず突っ込むところを度々見ます。危険な横断歩道の信号機にはカメラ設置などしていただきたいです。 |
| 傘やスマホやイヤホンのながら運転は皆さんしているので違反だと知りませんでした。皆さん知りながら違反しているのか？もっと学生に教えてください。危ない場面を良く見ます。事故がたくさん起きると思います。防ぐことを宜しくお願い致します。 |
| 普段車の運転をしていると、小学生から高校生の自転車の運転が危ないと感じる。大人は免許をとる時に交通ルールを学ぶが、子どもにも交通ルールを学ぶ機会を設けて、周知して欲しい。 |
| 主要駅周辺から啓発運動や専用レーンの整備を進めて欲しい |
| 安城市は道路に自転車走行用のペイントがあり、わりと安全に自転車に乗れる。ただいくら道路が整っていても、自転車に乗る人の意識やマナーが変わらなければ事故は減らない。高校でも、企業でも、交通安全教室をやるのがよい。 |
| 危ない乗り方をしている人が多いので、もっと自転車指導に力を入れてほしい。 |
| いま大人になって学生の子たちの自転車の運転が危険だなと思います。無謀な走り方、止まれで止まらないなど車の運転を知らないこそその危険もあると思います。学校で色々な視点から自転車の運転について教える機会があれば良いと思います。普段生活していて、車がルールを守っていないことも多々あります。自転車を運転している人の機転で事故を防げていることもあります。危機を予測できるのとできないのでは大きく変わると思うので意識して運転するだけでも事故防止につながるのではと思います。 |
| 自分が自転車にまったく乗らないのでどんな取り組みをしているのかあまり知りません。ただ、今後子供達が中学へ上がると自転車通学となるのでそれまでには色々と自分も知識をつけて子供達と学んでいきたいと思いますので、家族と一緒に学べる教室やホームページ等があると良いと思いました。 |
| 自転車道の整備をしっかりとって欲しいです。車道も出来たら広げて通りやすくして欲しい。 |
| 安城に限らないが自転車の逆走が目立つ、中高生が歩道を2列3列になって走っている、目視確認せず車道を縦横無尽に渡るなど交通リテラシー、モラルの低さを感じる。 |
| 保育園に出向いて交通訓練を実施していることはいいことだと思う。 |
| 狭い道が多く、車が多いため慢性的に渋滞している。そこへ自転車が来ると非常に危険だと感じる。交通量に見合った道路整備と、自転車のマナー（特に飛び出し）向上に向けて、取り組んで欲しい。 |
| 歩道と自転車道の間にある柵を外してほしい。逆にぶつかったりして危ない。柵がない地域もある中なぜ柵をつけたか。そこまでの必要性が分からないし、別のところに税金を使ってほしい。 |
| 自転車のマナーが悪すぎて、自動車運転時怖いと感じることが多い。右側の車道を走ってきたり急な進路変更など。特に中学生などの学生は怖いので、学校向けの啓発活動が増えるといいなと思う。また自転車専用道路は車道にあるが、使われるのも怖い。車道ではなく、歩道を広くしてそっちに作ってもらるか、車道と明確に分けて欲しい。 |
| 学生や老人、外国人の道路マナーが悪すぎます。しっかり指導して下さい。 |
| 私の住んでいる地域、住宅街で一方通行が多いがどの道が一方通行なのか分かりにくい。標識などはあるが、逆走車も多い。しかも、そこが通学路となっている。 |
| 自転車のルールもままならないのに、キックボード問題の急増も予想される。後手に回らぬよう積極的に整備に力を入れて欲しい。人の教育も重要だが色んな人がいるので、物理的に接触しない道路整備が効果が高く最優先だと思う。 |
| ヘルメットの補助金対象者が限定されていることにより、補助金対象者のみがヘルメットをかぶることを努力義務としているように感じられる。つまり18～64歳はかぶらなくても良いような印象がある。全員が努力義務ならば全員補助金対象にすべき。 |
| 移動手段が車以外でも住みやすい道の整備を進めて、全年齢が気軽に交通安全について学べる場所を増やして欲しい。子育て世代なら、クイズラリーなど楽しみながら親子で特に親が学びなおし実践する事が必要だと思います。 |
| 交通安全として重点となる取り締まりが行われているとは思えない。取り締まりを受けたとしてももっと危険な交通違反を放置していると感じる。 |

自転車の逆走や一時停止無視、イヤフォン、傘さしなどが多いので交通ルールを守るように指導が欲しい

子供向けの自転車指導みたいなのはあっても、中年向けの教室を開いてほしい。自転車を乗らなくなつてブランクのある世代では、子供の頃とルールが変わっていて、でもどこがどう変わったのか、何が正しいのかわからず自転車に乗るのが怖い。自転車の基本的なルールを今一度きちんと教えて貰える機会が欲しい。自転車はエコだし、運動にもなるからルールがわかれば乗っていききたい。

横断歩道以外での横断が多く感じられる、特に高齢者。

自転車専用道路を設置すれば、歩行者との接触事故は、減らせるので、取り組んで欲しい。高齢者への自転車運転指導の徹底。後ろを振り返らず斜め横断に多々遭遇し、危ない思いをしたので。運動機能が低下しているのに、危険運転が多く、危ないです。

自転車道が中途半端でかえって危険を感じる。自転車道を逆走している高齢者や学生も見かける。北中前のような歩道の中に自転車レーンを作った方がよいと思う

・歩行者の立場から車の運転者に対し危険と感ずること。
一旦停止をしない車が非常に多い。そういう運転者は、左右の確認さえ怠っていることが多いので、こちらが停止をして運転車の動向を確認する必要がある。横断歩道で立っていても、歩行者に気づかずに通り過ぎる車が多い。ダイヤマークも目に入っていないのか、減速さえしないケースも。交差点でさえ、横断しようとする歩行者に気づかない。
・自転車の立場で危険を感ずること。
お互い自転車同士ですれ違う際、あちら（高校生）がスマホを見ながら運転していてぶつかられ擦り傷を作ったことがあります。後ろから音もなく近づいてきて、結構なスピードで私を追い抜いていく際、危険を感ずります。

中高生の自転車利用時に危なく感じます。通勤通学時の「原則車道通行」は特に危なく、だいたい知人に事故経験者がいます。少しでも多く専用道路などの対策が進んでほしいです。

私自身は自転車は運転せず、自動車は運転している。自動車の立場から自転車が特に危険であるという認識はない。啓蒙活動も十分行き届いていると感ずる。

高校が近い歩道では、自転車が道幅いっぱい広がって走っている。歩行者は、危なく感ずるので、学生にもっと指導を徹底して欲しい、小、中、高での自転車の交通安全指導をしてほしい。

学生の自転車並走、スマホ使用が多いので、学校での指導を徹底させて欲しい。車道の自転車走行は安全にできない。無理に車道を走らせるような啓蒙はやめて欲しい。安全を考えれば、歩行者も、自転車に譲ることが必要であるので、歩きスマホ、イヤホンをつけたジョギングなど、公道で、周囲の安全が分からないような行為をする歩行者の指導強化して欲しい。指導強化を指導員に任せるのではなく、安城警察と協力して、学校、駅で、強く啓蒙して欲しい。

強引に歩車道の区別してある区間があるが、車道左側を自転車で走行するのは、車に引っ掛けられそうになったり、ハンドルがぶれ車道にはみ出してしまい怖い。逆に、車を運転していても、自転車の横を通り越すのに、倒れてこないか、飛び出してこないか、危険不安を感ずります。ガードレール等で、歩行者、自転車、車が安心安全に通行出来るようきちんと仕切り区切りを付けて欲しい。子供、65歳以上の方だけでなく、65才未満でも、自転車に不安な人もいます。スポーツサイクルで颯爽と走る人は、車道左側でも問題無いのかも知れませんが。早急に歩車道の整備をお願いしたいです。

自転車についての意見です。

・車道を走るなら、広くするとか自転車道を整備すべき。自転車は車に比べたら遅く、自動車で追い越す時に道が狭いと危険だしスピードが落ちて渋滞の原因となる。
・ロードバイクとかスピードが出るものが出てきたので、ややこしくなっている。何かスピードのでもものゆっくり走っているもので車道、歩道とか区別か自転車道を整備する必要がある。

地道に啓蒙活動をして、市民に浸透させるのが、重要だと思います。

小学校で毎年、安全教室を開き、法律なども含めて勉強をする事の実施。

自転車道用の破線の矢印が車道の左側に書かれていても交差点に近づくとなくなるので、自転車の行き場がなくなる。自動車の車線や車幅を減らしても自転車の安全を本気で優先していただきたい

自転車は持っておらず、市の貸出自転車を利用している。この場合はどう言う扱いになるのか。貸出自転車は利用者登録して、スマホやQRコードで利用時に申請すれば、用紙記入の手間が省けて利便性が上がる。この利用者登録時や登録更新時（1年毎に更新するなど）に安全教育を必須とする。安全教育講習などは面倒くさいが、スマホアンケート形式などにすれば、やりやすいので、利用するんじゃないか。

| |
|--|
| <p>自転車について言えばマナーは良くない。いまだにスマートフォンを見ながら乗っている人を普通に見かけるし、雨降りの日に傘をさして乗っている。また特に朝の通勤時には外国人と見える複数人が自転車を並列でしかも話しながら乗っているのをほぼ毎日朝見かける。また地元の中学生でも道を並列で乗っていて、車が近づいても一列にならず並列の間隔が狭くなるだけ等、朝は危険を感じる事が日常。行政や学校教育としてしっかり指導しているように思えない。</p> |
| <p>自転車レーンを自動車が走行していたり、電柱や看板など障害物があったりして危ない。歩行者、自転車、自動車の通行帯をしっかりと分離して欲しい。</p> |
| <p>最近、赤色点滅と黄色点滅の信号機が撤去された交差点を2つ確認したが、交通安全の取り組みとは、一見反するのように感じるので、広報等で撤去した理由を知らせて欲しい。</p> |
| <p>背の低い街路樹の枝が成長して、車や自転車が来るのが見づらいところが所々あります。交差点近くの街路樹は控えめに植えるか低めに剪定して欲しいです。</p> |
| <p>自転車の中学生高校生が、歩道のない道で2列で走っていることがあり危ないです。1列で走るよう学校でも指導してほしいです。 大人も車の前を横切ったりする人がいて危ないです。</p> |
| <p>安城市は横断歩道に歩行者がいる場合の自動車停止は守られている、いい街だと思います。</p> |
| <p>自転車はとても危険な運転をしている人が多く何度もヒヤッとすることがある。右側の歩道を猛スピードで走って来てそのまま歩道も走って行くのでとても危険を感じる。歩道の右側通行は禁止にして欲しいと思う。出来れば自転車レーンがあればと思う。歩道に歩行者がいても止まろうとしないし歩いて渡ろうとすれば睨まれることもあった。自転車のマナーは最低だとも思う。</p> |
| <p>子どもたちへの交通安全教育はとてもよくできていると感じます。 高齢者もヘルメット着用者が多くなってきたように思います。新聞やテレビニュースで報道されたり、高齢者間での話題になったりしていますから。 しかし、その間の世代では、無灯火や傘差し、スマホを見ながら自転車に乗っている人を見かけます。油断しているのでしょうか。対面した時に、とても危ないと思いました。 子ども高齢者だけでなく、これらの世代にも現在の交通ルールのアップデートを呼び掛ける機会が必要だと思います。</p> |
| <p>自転車も車道を通行すべきなのは知っているが、かえって危険な場合もあり、自転車道の整備が必要だと思います。しかし青い自転車ラインは取ってつけたようで殆ど意味がないところが多い。</p> |
| <p>子供達は小中入学時に指導をしていただけています。 お年寄りの自転車の方、歩行者の方にも、新しいルール等周知を行う必要がある気がします。 自転車用にレーンの設置、青いラインの走行用のラインを引いたりされたことは認識していますが、本当にこの通りに走れるの？と思う箇所もあります。直角に曲がっていたり、狭すぎたり。配慮をお願いしたいです。</p> |
| <p>近所に歩道と自転車道が並列になっている所を、毎日夕方ウォーキングしていますが、平気で歩道の方を走って来る自転車と頻繁に遭遇します。自転車道の方が少し狭いので歩道の方が走りやすいのかもしれませんが、歩いている方はぶつかるのではないかと怖いです。また、学区の中学生もよく通りますが歩道を平気で通っていて、自転車道のことを知らないのかな？と思います。ヘルメットも前かごに入れて、かぶっていない生徒もよくいます。何とかならないでしょうか？</p> |
| <p>私は、自転車には乗りませんが、車を運転する側から思うことがあります。歩行者・自転車優先は当たり前ですが、「歩車道の区別がある道路は原則として車道を通行する」については「自転車及び歩行者専用道路」の標識があるところや「高齢者と子供は歩道を通行しても良い」も周知して欲しいです。交通の多い道路の歩道は「自転車及び歩行者専用道路」の標識が有るところが多いように思いますが、自転車に関する道交法が改正されて以降、交通の激しい道路でも車道を走る方が多くなったような気がします。真面目な方々だと思われそうですが、安全のためは「自転車及び歩行者専用道路」の標識が有るところでは歩道を走っていただきたいです。 ただ、どこからどこまでが、その歩道か分かりにくいので、自転車専用道を作る前にその歩道に「青線」を引くとか分かりやすくして欲しいです。</p> |
| <p>小学生には、学校で自転車教室を実施しているが、中学生・高校生にも、学校で実施して欲しい。</p> |
| <p>路面の道路標示の消えかかっているところを早めに塗り直して欲しい。カーブミラーがあっても事故や台風で角度が悪くなり見づらいところを早めに修正して欲しい。</p> |

| |
|--|
| <p>安城警察署へのお願いです。 信号のない交差点での取り締まりの強化をお願いしたい。一時停止標識、横断歩道で止まらない車（自転車を含む）が多すぎます。</p> |
| <p>歩道のない道路で、自転車が走っていると車が通りにくい幅の道路がたくさんあります。道路の整備をお願いしたいです。</p> |
| <p>ヘルメット着用は、現在のところ努力義務とはいえ、未着用の者が非常に多く見受けられます。特に、自転車の利用頻度が高い高校生に未着用が多く感じられますので、安城市及び安城警察署が、安城市内（又は安城警察署管内）の高校とタイアップして努力義務を遂行するよう指導していったらいかがでしょうか。</p> |
| <p>児童、生徒達に交通安全の取り組みをしていると思いますが、幼児も含め親世代にも正しいルールを教える必要が有ると思います。もっと、取り締まりの強化もお願いしたいです。</p> |
| <p>宅配等の駐停車が危険である。行政指導とともに、設備充実を。</p> |
| <p>よく歩いていますが、お年寄りから若い人まで、危険な運転をしている人が多いです。歩行者専用道をフラフラしたお年寄りが走っていたり。自転車マナーは、取締を強化してほしい。合わせて、ルールの周知にも努めてほしい。</p> |
| <p>いろいろな世代の市民、安城で働いたり、勉強にきている外国人に自転車の乗り方を学んでもらう機会を作って条例で管理してほしい。</p> |
| <p>路上駐車の取り締まり強化。</p> |
| <p>まだまだスマホ見ながらや傘を差し片手運転している人を見る。車を運転していてヒヤリとする事が多々ある。もっと徹底して禁止事指導、PRしていくべきだと思う</p> |
| <p>横断歩道や一旦停止線やセンターライン等のメンテナンス。</p> |
| <p>小中学生はヘルメットの着用が身につけているが、高校生以上の大人がヘルメットを比較的つけていない傾向があるかと思っておりますのでなお一層PRに努めてください。</p> |
| <p>路側帯の幅が狭くて走れない道路がある。直して欲しい！</p> |
| <p>自転車運転者にも厳しい罰則を作り取り締まるべき</p> |
| <p>自転車の車道走行を勧めてください。歩行者との混在は、危険です。</p> |
| <p>あんくるバスに自転車の積み込みが可能にして欲しい。バスで出かけても遅くなれば帰りのバスがなくなってしまう。</p> |
| <p>ヘルメットを支給して欲しい。</p> |
| <p>今現在、必要な取り組みはなされているようなので、あらためて必要なことは思いつきませんが、ルールに疎い外国人には丁寧な説明が必要だと思われます。 また、ルールは子供の時から習慣づけが大切だと思うので、幼稚園、保育園、小学校でのマナー教室は繰り返し必要に思われます。</p> |
| <p>横断歩道歩行者での、車一旦停車義務が中々守られていないのが現実です。もっと取り締まり強化をして頂きたいです。自分が自転車で横断しようとしてもなかなか止まってくれない事が多いです。</p> |
| <p>自転車の交通ルールを駅などに大きく掲示する。</p> |
| <p>車の運転中、左側走行中の自転車が後方確認もせず右に移動することが時々あります。自転車運転者のマナー向上とルール遵守をしっかりと欲しい。</p> |
| <p>道路が整備され、車そのものの安全性が格段に進み、昭和末期の交通件数に比較し劇的に減少している。行政は、交差点の改良、歩道、ガードレールの整備等今やっていることを着実に進めて行けば良い。最後は運転者の安全運転に対する真剣な気持ちが大事であるので、小中学校生でのドライバー教育の充実が望まれる。</p> |
| <p>横断歩道表示の再点検。（地上の表示の消えている所など） 横断歩道の手前で歩行者がいる時の自動車の一旦停止のマナー向上。（交通指導員が横断歩道で指導にあたるなど）</p> |
| <p>高校生の登下校時に、自転車に乗った生徒が坂道でも自転車から降りず、スピードを出したまま歩行者を後ろから追い越して行きます。高齢者なので特に危険を感じる。ふらついたりして、ぶつけられたら転倒し、頭を地面で強打する危険もあります。最悪死亡事故になる事も考えられ怖い。対策をお願いしたい。</p> |
| <p>基本的な交通ルールを守らない人が多いです。例えば、一旦停車線の前で止まらない、横断歩道を渡ろうとしている歩行者を無視する等。大人になってからの啓発は難しいので、若年者の交通安全の啓発を重視した方が良いでしょう。</p> |
| <p>自転車の歩道通行時のマナー向上と取締り強化。</p> |
| <p>スピードの早い自転車は車道を通って頂きたい。車のスピードももっと抑えて頂きたい。</p> |